

第 3 章 調査票

市民活動に関するアンケート調査

藤沢市では、市民活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、「市民活動の息づくまち 誰もが個性の輝きを放つ未来へ」をビジョンに、「藤沢市市民活動推進計画」を策定しています。

この度、日頃の暮らしの中で、地域活動や市民活動等について皆さまがどのように感じていらっしゃるかをお聴かせいただくために、アンケート調査を実施させていただきます。

何かとお忙しいこととは存じますが、この調査の趣旨についてご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2021年（令和3年）11月

藤沢市長

鈴木 恒夫

《ご記入にあたって》

1. 調査の対象者は、満15歳以上の市民3,500人を無作為に抽出させていただきました。
2. 質問中の『あなた』とは、封筒の宛名のご本人を指しますので、質問にはその方自らお答えください。
3. 回答は、該当する番号を○で囲んでください。回答の数は質問によって異なりますので、ご注意ください。また、選択肢や質問によっては具体的にご記入いただくものもあります。
4. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）にて、**12月8日（水）まで（必着）**にご返送ください。
5. お答えいただいた内容は統計的に処理を行い、本調査の目的以外に使用したり、個人の内容を公表したりすることは一切ありません。
6. この調査についてご不明な点がございましたら、次の問い合わせ先へご連絡ください。

問い合わせ先

藤沢市役所 市民自治部 市民自治推進課

電話 0466-50-3516（直通）

FAX 0466-50-8407

※本アンケート調査にお答えいただく前に、次に記載されている、地域活動、市民活動及び市民活動団体（NPOを含む）、ボランティアについてのご説明をお読みください。

1 地域活動とは

藤沢市では、市民の皆さまが地域において様々な活動を行っています。本アンケート調査においては、それらを総称して「地域活動」といたします。

「主な地域活動」：

- ・自治会・町内会
- ・学校やPTA・子ども会等
- ・老人クラブ
- ・地域団体
- ・ボランティア
- ・市民活動団体（NPOを含む）
- ・公民館などのサークルや講座 等

2 市民活動、市民活動団体（NPOを含む）とは

本アンケート調査では、地域活動のうち、市民活動団体（NPOを含む）に関する活動を「市民活動」といたします。

「市民活動」

：市民が公益的な目的を持って自主的に活動している姿を指し、個人の活動からグループでの活動まで、様々な形があります。

「市民活動団体（NPOを含む）」

：市民活動を継続的に行っている組織を指します。市民活動団体が法人となる場合、特定非営利活動促進法に基づき、特定非営利活動法人（NPO法人）となるのが一般的ですが、最近では一般社団法人や一般財団法人として活動を始める組織も増えています。

「市民活動団体の活動の種類」

：介護、看護等の福祉に関する事業を行う団体や、パソコン教室の運営等の情報化に関する事業を行う団体をはじめ、教育・研究、芸術・文化・スポーツ、環境保全、災害救助支援など、様々な分野の活動があります。

3 ボランティアと市民活動団体（NPOを含む）の違いとは

「ボランティア」

：個人の思い、個人のスタンスを表します。よりよい社会づくりのために、個人が自ら進んで行う、金銭的な見返りを求めない活動をいいます。労働の対価を求めない代わりに、活動に関わる個人の自発性に重点が置かれます。個人単独で行うこともありますが、グループで行うもの、あるいは市民活動団体（NPOを含む）や行政に関わって行うものなどがあります。

「市民活動団体（NPOを含む）」

：組織の社会的な役割を意識した言葉であり、組織のスタンスを表します。社会的使命の達成のために活動をする組織であり、自治体や企業とは異なった立場から社会的なサービスを提供し、社会的な課題の解決をめざすものです。

問1 地域活動について

【全員の方にお聞きします】

問1-1 次の地域活動のうち、このアンケートが届く前からその活動の存在を知っていたかどうかをお選びください。(一つに○)「1. 知っていた」と回答した方は、その活動を行う団体を知っている場合、団体名をわかる範囲でお書きください。(複数記入可)

地域活動の種類	① 知っていたか	② 団体名
自治会・町内会	1. 知っていた 2. 知らなかった	
学校・PTA・子ども会等	1. 知っていた 2. 知らなかった	
老人クラブ	1. 知っていた 2. 知らなかった	
地域団体(※1)	1. 知っていた 2. 知らなかった	
市民活動団体(NPOを含む)(※2)	1. 知っていた 2. 知らなかった	
公民館などのサークルや講座	1. 知っていた 2. 知らなかった	

※1「地域団体」とは、ここでは市民センター・公民館を中心とした地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、郷土づくり推進会議、地区交通安全対策協議会、地区防犯協会、地区生活環境協議会、地区青少年育成協力会、地区防災協議会等を指します。

※2「市民活動団体(NPOを含む)」とは、ここでは法人格の有無や種類を問わず、市民が公益的な目的を持って自主的、かつ継続的に活動している組織をいいます。

組織の例：特定非営利活動法人、公益財団法人、公益社団法人、一般財団法人、一般社団法人、任意の市民活動団体 等

【全員の方にお聞きします】

問1-2 あなたの地域活動への参加の頻度をお選びください。(一つに○)

また参加の理由についてお選びください。(あてはまるものすべてに○)

種類	① 参加の頻度	② 参加の理由
自治会・町内会	1. 参加していない 2. 年に数回 3. 月に1~2回 4. 月に3~4回 5. 月に5回以上	1. 自己啓発や自らの成長につながると考えるため 2. 困っている人を支援したいという気持ち 3. 職業人や住民としての責務を果たすため 4. 自分や家族が関係している活動への支援 5. 知人や同僚等からの勧め 6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なだから 7. 社会的に評価されるため 8. ライフスタイル等の変化により時間ができたから 9. 地域や仲間等と繋がっていたいから 10. その他

<p>学校・ PTA・ 子ども会 等</p>	<p>1. 参加していない 2. 年に数回 3. 月に1～2回 4. 月に3～4回 5. 月に5回以上</p>	<p>1. 自己啓発や自らの成長につながると考えるため 2. 困っている人を支援したいという気持ち 3. 職業人や住民としての責務を果たすため 4. 自分や家族が関係している活動への支援 5. 知人や同僚等からの勧め 6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なだから 7. 社会的に評価されるため 8. ライフスタイル等の変化により時間ができたから 9. 地域や仲間等と繋がっていたいから 10. その他</p>
<p>老人クラ ブ</p>	<p>1. 参加していない 2. 年に数回 3. 月に1～2回 4. 月に3～4回 5. 月に5回以上</p>	<p>1. 自己啓発や自らの成長につながると考えるため 2. 困っている人を支援したいという気持ち 3. 職業人や住民としての責務を果たすため 4. 自分や家族が関係している活動への支援 5. 知人や同僚等からの勧め 6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なだから 7. 社会的に評価されるため 8. ライフスタイル等の変化により時間ができたから 9. 地域や仲間等と繋がっていたいから 10. その他</p>
<p>地域団体 (※1)</p>	<p>1. 参加していない 2. 年に数回 3. 月に1～2回 4. 月に3～4回 5. 月に5回以上</p>	<p>1. 自己啓発や自らの成長につながると考えるため 2. 困っている人を支援したいという気持ち 3. 職業人や住民としての責務を果たすため 4. 自分や家族が関係している活動への支援 5. 知人や同僚等からの勧め 6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なだから 7. 社会的に評価されるため 8. ライフスタイル等の変化により時間ができたから 9. 地域や仲間等と繋がっていたいから 10. その他</p>
<p>市民活動 団体 (NPO を含む) (※2)</p>	<p>1. 参加していない 2. 年に数回 3. 月に1～2回 4. 月に3～4回 5. 月に5回以上</p>	<p>1. 自己啓発や自らの成長につながると考えるため 2. 困っている人を支援したいという気持ち 3. 職業人や住民としての責務を果たすため 4. 自分や家族が関係している活動への支援 5. 知人や同僚等からの勧め 6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なだから 7. 社会的に評価されるため 8. ライフスタイル等の変化により時間ができたから 9. 地域や仲間等と繋がっていたいから 10. その他</p>

公民館などのサークルや講座	1. 参加していない 2. 年に数回 3. 月に1～2回 4. 月に3～4回 5. 月に5回以上	1. 自己啓発や自らの成長につながると考えるため 2. 困っている人を支援したいという気持ち 3. 職業人や住民としての責務を果たすため 4. 自分や家族が関係している活動への支援 5. 知人や同僚等からの勧め 6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なだから 7. 社会的に評価されるため 8. ライフスタイル等の変化により時間ができたから 9. 地域や仲間等と繋がっていたいから 10. その他
---------------	--	---

※1「地域団体」とは、ここでは市民センター・公民館を中心とした地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、郷土づくり推進会議、地区交通安全対策協議会、地区防犯協会、地区生活環境協議会、地区青少年育成協力会、地区防災協議会等を指します。

※2「市民活動団体（NPOを含む）」とは、ここでは法人格の有無や種類を問わず、市民が公益的な目的を持って自主的、かつ継続的に活動している組織をいいます。

組織の例：特定非営利活動法人、公益財団法人、公益社団法人、一般財団法人、一般社団法人、任意の市民活動団体 等

【問1-2、「①参加の頻度」で2～5に○を一つでもつけた方にお聞きします】

問1-3 あなたが地域活動を行う場として利用している施設（場所）はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 市民センター・公民館
2. 市民の家
3. 自治会館・地区集会所
4. 保育園・幼稚園
5. 地域子供の家・児童館
6. 小学校、中学校、高等学校、専門学校
7. 大学、大学院
8. 市民活動推進センター
9. 市民活動プラザむつあい
10. 地区ボランティアセンター
11. 地域の縁側
12. 福祉施設・介護施設
13. いきいきシニアセンター（湘南なぎさ荘、やすらぎ荘、こぶし荘）
14. 老人憩いの家・老人ふれあいの家
15. 活動団体の借り上げた場所等
16. 教会、お寺、神社
17. 民間のホール、民間団体（会社）
18. 喫茶店、レストラン、ホテル
19. 個人の自宅など
20. その他（ ）

【問1-2、「①参加の頻度」で2~5に一つでも○をつけた方にお聞きします】

問1-4 あなたが地域活動を行う場として今後利用したい施設（場所）はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 市民センター・公民館
2. 市民の家
3. 自治会館・地区集会所
4. 保育園・幼稚園
5. 地域子供の家・児童館
6. 小学校、中学校、高等学校、専門学校
7. 大学、大学院
8. 市民活動推進センター
9. 市民活動プラザむつあい
10. 地区ボランティアセンター
11. 地域の縁側
12. 福祉施設・介護施設
13. いきいきシニアセンター（湘南なぎさ荘、やすらぎ荘、こぶし荘）
14. 老人憩いの家・老人ふれあいの家
15. 活動団体の借り上げた場所等
16. 教会、お寺、神社
17. 民間のホール、民間団体（会社）
18. 喫茶店、レストラン、ホテル
19. 個人の自宅など
20. その他（ ）

【全員の方にお聞きします】

問1-5 地域活動に参加することに妨げとなることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 時間がない
2. 気恥ずかしい
3. 自分の生活で精一杯
4. 仕事が忙しい
5. 趣味や余暇活動を優先
6. 活動内容への不満
7. 活動内容がわからない
8. 身体状況から参加が難しい
9. 子育てや介護が忙しい
10. 活動の場が自宅から離れているなど不便
11. 地区外で活動している
12. 興味や関心がない
13. 参加の機会がない
14. 新型コロナウイルス感染症の影響
15. その他（ ）

問2 市民活動について

「市民活動」とは、市民が公益的な目的を持って自主的に活動している姿を指します。ここでは、法人格の有無や種類を問わず、社会的な課題の解決のために、市民活動を継続的に行っている、「市民活動団体（NPOを含む）」に関する組織的な活動をいいます。

公益的な活動の例：ビーチクリーン活動、子ども食堂運営活動、子どもの居場所づくり活動、高齢者の見守り活動、文化芸術の普及活動、防犯や交通安全の活動 等

【全員の方にお聞きします】

問2-1 今後、市民活動（市民活動団体（NPOを含む）の活動）に参加したいですか。（一つに○）

1. はい
2. いいえ

【問2-1で「1. はい」に○をつけた方にお聞きします】

問2-2 次のうち、参加したい市民活動の分野をお選びください。(あてはまるものすべてに○)

保健・医療・福祉	1
教育・研究	2
まちづくり・まちおこし	3
芸術・文化・スポーツ	4
自然・環境保全	5
災害救助支援	6
地域安全	7
人権・平和	8
国際協力・交流	9
子ども・青少年育成	10
雇用促進・雇用支援	11
その他 (具体的に)	12 (具体的に に：)

【問2-1で「1. はい」に○をつけた方にお聞きします】

問2-3 市民活動に参加する理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自己啓発や自らの成長につながるため
2. 困っている人を支援したいという気持ち
3. 職業人や住民としての責務を果たすため
4. 自分や家族が関係している活動への支援
5. 知人や同僚等からの勧め
6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なから
7. 社会的に評価されるため
8. ライフスタイル等の変化により時間ができたから
9. 地域や仲間等と繋がっていたいから
10. その他 (具体的に：)

【全員の方にお聞きします】

問2-4 市民活動に参加することに妨げとなることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 時間がない
2. 気恥ずかしい
3. 自分の生活で精一杯
4. 仕事が忙しい
5. 趣味や余暇活動を優先
6. 活動内容への不満
7. 活動内容がわからない
8. 身体状況から参加が難しい
9. 子育てや介護が忙しい
10. 活動の場が自宅から離れているなど不便
11. 地区外で活動している
12. 興味や関心がない
13. 参加の機会がない
14. 新型コロナウイルス感染症の影響
15. その他 ()

【全員の方にお聞きします】

問2-5 あなたは市民活動団体に期待することはありますか。(一つに○)

1. はい 2. いいえ

【問2-5で「1. はい」に○をつけた方にお聞きします】

問2-6 あなたが市民活動団体に期待することは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 行政では行えない柔軟なサービスを提供してほしい
2. 社会的な問題を解決してほしい 3. 地域課題を解決してほしい
4. 個人的な問題を解決してほしい 5. 地域におけるイベントに参加してほしい
6. 地域における様々な交流の中心的な役割を担ってほしい
7. その他(具体的に:)

【問2-5で「2. いいえ」に○をつけた方にお聞きします】

問2-7 あなたが市民活動団体に期待することがないのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市民活動がよくわからないから 2. 身近に市民活動団体がないから
3. 市民活動団体の組織体制(財政基盤・事務能力等)が弱いから
4. 市民活動団体の情報発信力・事業実行力が弱いから
5. 市民活動団体の活動内容が気に入らないから 6. 市民活動団体に興味がないから
7. その他(具体的に:)

【全員の方にお聞きします】

問2-8 市民活動団体が活動するときに、妨げになると思うことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市民活動を行う場所が少ない
2. 市民活動に関する情報提供や情報発信が少ない
3. 市民活動を行いたい人と受け入れる人を結びつける人(コーディネーターや団体)が少ない
4. 市民活動の学習機会が少ない
5. 市民活動のための休暇・休職制度が少ない
6. 市民活動に対する経済的な支援が少ない
7. 新型コロナウイルス感染症の影響
8. 特になし
9. その他(具体的に:)

【全員の方にお聞きします】

問2-9 市民活動について、市にどのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市民活動を行う場所を充実すべき 2. 市民活動に関する情報提供や情報発信を充実すべき
3. 市民活動を行いたい人と、受け入れる人を結びつける人(団体等)を養成・支援すべき
4. 市民活動の学習機会を充実すべき 5. 市民活動のための休暇・休職制度の普及を行うべき
6. 市民活動に対する経済的な支援を行うべき 7. 特になし
8. その他(具体的に:)

問3 ボランティア活動について

「ボランティア」とは、よりよい社会づくりのために、個人が自ら進んで行う、金銭的な見返りを重視しない活動をいいます。ここでは、団体などの組織に属する一員として行う活動ではなく、個人的なスタンスで行うものをいいます。

【全員の方にお聞きします】

問3-1 あなたはボランティア活動に関心がありますか。(一つに○)

1. 関心がある
2. あまり関心がない
3. まったく関心がない
4. その他(具体的に:)

【全員の方にお聞きします】

問3-2 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(一つに○)

1. したことがある
2. したことがない

【問3-2で「1. したことがある」に○をつけた方にお聞きします】

問3-3 あなたのボランティア活動への参加の頻度をお選びください。(一つに○)

1. 年に数回
2. 月に1～2回
3. 月に3～4回
4. 月に5回以上

【問3-2で「1. したことがある」に○をつけた方にお聞きします】

問3-4 あなたは令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）にどのような分野のボランティア活動に参加したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

保健・医療・福祉	1
教育・研究	2
まちづくり・まちおこし	3
芸術・文化・スポーツ	4
自然・環境保全	5
災害救助支援	6
地域安全	7
人権・平和	8
国際協力・交流	9
子ども・青少年育成	10
雇用促進・雇用支援	11
令和2年度はボランティア活動に参加していない。	12
その他 （具体的に）	13 ()

【問3-2で「1. したことがある」に○をつけた方にお聞きします】

問3-5 あなたにとって、ボランティア活動に参加する理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自己啓発や自らの成長につながると考えるため
2. 困っている人を支援したいという気持ち
3. 職業人や住民としての責務を果たすため
4. 自分や家族が関係している活動への支援
5. 知人や同僚等からの勧め
6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なだから
7. 社会的に評価されるため
8. ライフスタイル等の変化により時間ができたから
9. 地域や仲間等と繋がっていたいから
10. その他（具体的に：)

【全員の方にお聞きします】

問3-6 ボランティア活動に参加することに妨げとなることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ボランティア活動を行いたいが、十分な情報がない
2. 活動に参加する際の経費（交通費等）があり、経済的負担が大きい
3. 活動に参加しても、実際に役に立っているとは思えない
4. 活動に参加する時間がない
5. 活動に参加するために、休暇取得等を行う必要がある
6. ボランティアを受け入れる団体・NPO等に対する不信感があり、信頼度に欠ける
7. 活動を行う際の保険が不十分
8. 新型コロナウイルス感染症の影響
9. 特に妨げとなることはない
10. その他（具体的に： _____)

【全員の方にお聞きします】

問3-7 あなたが今後参加したいボランティア活動の分野を選んでください。(あてはまるものすべてに○)

※ すでに参加したことがあり、引き続き参加したい分野も含めてお答えください。

1. 保健・医療・福祉 2. 教育・研究 3. まちづくり・まちおこし
4. 芸術・文化・スポーツ 5. 自然・環境保全 6. 災害救助支援
7. 地域安全 8. 人権・平和 9. 国際協力・交流 10. 子ども・青少年育成
11. 雇用促進・雇用支援 12. ボランティア活動に参加したいと思わない
13. その他（具体的に： _____)

【全員の方にお聞きします】

問3-8 ボランティア活動について、市にどのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ボランティアを受け入れる団体・NPO等に関する情報提供や情報発信を充実すべき
2. ボランティア活動を行いたい人と、受け入れる人を結びつける人（団体等）を養成・支援すべき
3. ボランティア活動の学習機会を充実すべき
4. ボランティア保険への加入推進等、事故への対応を整備すべき
5. ボランティア活動のための休暇・休職制度の普及を行うべき
6. ボランティアを受け入れる団体・NPO等に対する経済的な支援を行うべき
7. 特になし
8. その他（具体的に： _____)

【問4-1で「1~3. 寄付をしたことがある」に○をつけた方にお聞きします】

問4-3 あなたが、寄付を行った方法は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|
| 1. 街頭募金 | 2. 設置されている募金箱（「1. 街頭募金」を除く） |
| 3. 銀行等での振込み・口座引き落とし | 4. 直接手渡し |
| 5. クレジットカード等の利用（電子マネー・ポイントの利用を含む） | |
| 6. 現物寄付（品物の郵送等） | 7. 寄付付商品の購入 |
| 8. マッチングギフト（※1） | 9. ネット（クリック）募金（※2） |
| 10. ふるさと納税 | 11. 遺贈による寄付 |
| 12. クラウドファンディング | |
| 13. その他（具体的に： _____) | |

※1「マッチングギフト」とは、企業や団体などが社会貢献のために寄付や義援金を募る際、寄せられた金額に対して企業側が金額の上乗せを行い、寄付金額を増やした上で同じ寄付対象に寄付をするという取り組み。

※2「クリック募金」とは、ウェブページ内の決められた箇所をクリックすると、個人や企業がクリックされた回数に応じて環境問題や人道支援などに取り組む団体に現金を送金する仕組み。

【問4-1で「1~3. 寄付をしたことがある」に○をつけた方にお聞きします】

問4-4 あなたが、令和2年度（令和2年4月~令和3年3月）に寄付をした団体はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 自治会・町内会 | 2. 市内の法人格がない市民活動団体 |
| 3. 市外の法人格がない市民活動団体 | 4. 市内のNPO法人 |
| 5. 市外のNPO法人 | 6. 市内の政治団体、宗教法人 |
| 7. 市外の政治団体、宗教法人 | 8. 赤い羽根共同募金・日本赤十字社 |
| 9. 上記以外の非営利法人（市内） | 10. 上記以外の非営利法人（市外） |
| 11. 上記以外の法人（非営利法人） | 12. 都道府県・市町村 |
| 13. どこに寄付したかわからない | 14. 令和2年度は寄付をしていない |

【問4-1で「1～3. 寄付をしたことがある」に○をつけた方にお聞きします】

問4-5 あなたが、令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）に寄付をした分野はどちらですか。（あてはまるものすべてに○）

保健・医療・福祉	1
教育・研究	2
まちづくり・まちおこし	3
芸術・文化・スポーツ	4
自然・環境保全	5
災害救助支援	6
地域安全	7
人権・平和	8
国際協力・交流	9
子ども・青少年育成	10
雇用促進・雇用支援	11
令和2年度は寄付をしていない	12
その他 （具体的に）	13 ()

【問4-1で「1～3. 寄付をしたことがある」に○をつけた方にお聞きします】

問4-6 あなたが寄付をした理由はどのようなものですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 社会の役に立ちたいと思ったから
2. 自治会・町内会の活動の一環として
3. 職場の取組の一環として
4. 知人や同僚などからの勧め
5. 自分や家族が関係している活動への支援
6. 自分が抱えている社会問題の解決に必要なだったから
7. 自分が支援したい団体等だったから
8. その他（具体的に：)

【全員の方にお聞きします】

問4-7 あなたが寄付をするにあたり妨げになることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 寄付を行う先（団体等）の十分な情報がない
2. 寄付の手続きがわかりにくい
3. 寄付をしても役に立っていないと思えない
4. 寄付先の団体等に対する不信感があり、信頼度に欠ける
5. 特に妨げになることはない
6. その他（具体的に：)

【全員の方にお聞きします】

問4-8 寄付促進のために、市にどのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 寄付に関する情報提供や情報発信を充実すべき
2. 寄付を促進する制度を充実すべき
3. 寄付を行いたい人と、受け入れる人を結びつける人(団体等)を養成・支援すべき
4. 寄付の学習機会を充実すべき
5. 特になし
6. その他(具体的に: _____)

問5 その他

【全員の方にお聞きします】

問5-1 新型コロナウイルス感染症の影響をきっかけに、地域活動や市民活動などに参加したいと思いますか。(一つに○)

1. 思う
2. 思わない
3. 既に参加している

【問5-1で「1. 思う」に○をつけた方にお聞きします】

問5-2 どれくらいの頻度で参加したいと思いますか。(一つに○)

1. 年に数回
2. 月に1~2回
3. 月に3~4回
4. 月に5回以上
5. 空いた時間に不定期参加

【全員の方にお聞きします】

問5-3 その他、何かご意見等がございましたらお書きください。

問6 あなた自身のことについて

【全員の方にお聞きします】

問6-1 あなたの性別を記入してください。(一つに○)

1. 男
2. 女
3. 回答しない

藤沢市
市民活動に関するアンケート調査
報告書

発行日／令和4年1月

発行／藤沢市市民自治部市民自治推進課

〒251-8601 神奈川県藤沢市朝日町1-1

TEL 0466-25-1111 (代表)

FAX 0466-50-8407